

令和5年度(2023年度) 学校関係者評価票

1 本年度の重点目標

『もっとやれる』に「気付く」学校として、生徒の可能性を信じ、引き上げる教育を推進し、北海道一の進路多様校を目指す。
(1)学習指導 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり、ICT機器の活用、英語を使う機会、地域と連携した探究活動の充実
(2)生徒指導 生徒理解を深め、規範意識の醸成、生徒会活動や部活動の充実、校則等の積極的な見直し
(3)進路指導 進路情報の適切な提供、キャリア教育の推進、進路活動の環境整備の推進や講習等の改善充実
(4)健康・安全指導 健康増進の意識の醸成、教育相談の充実、清潔で安全な環境づくりと意識の醸成、地域と連携した防災教育

2 自己評価結果

		評価項目・指標等		達成状況	取組の適切さ	今後の改善の方策	自己評価の結果 内容の適切さ	取組の適切さ	今後の改善 方策の適切さ
教育課程・学習指導	授業の工夫改善	学習指導要領の年次進行にあわせて、対話的な活動を取り入れる教員が増えるなど改善が図られている。(生徒向けアンケートにおける肯定的回答90%程度)		A	A	授業の工夫改善については校外実施の研究会に積極的に参加するとともに、校内で互いの実践例を交流するなどして今後も進める必要がある。	B	A	A
	観点別学習状況の推進と活用	年次進行で観点別学習状況の評価を実施するとともに、評価の総括方法などについて随時見直し、改善を図ることができた。(生徒のアンケートにおいて肯定的回答60%程度)		B	B				
	ICTを活用した学習指導の推進	配分された予算に加えて、私費会計によるサポートを得ながらWiFi環境や大型ディスプレイの整備を進め、個々の生徒に応じた学習指導が行われている。(生徒向けアンケートにおいて肯定的回答62%程度保護者の肯定的回答85%程度)		B	A	観点別学習状況の評価については引き続き全教科で研修し、より良いものにしていく必要がある。			
評価者の意見等		・授業の工夫には生徒側から評価が高いと思います。ICTもよくやられていると思う。すべて100%を求めることは難しいと思います。 ・続けていくこと、改善を図り進めていくこと、決して簡単なことではありませんが、いいものになっていくよう期待しています。 ・アンケート調査による生徒の学習指導のD評価についての分析はどの世になっているのか。先生方のモチベーションややる気を向上させる必要があるのではないかと感じます。 ・一方でではなく対話的な活動を取り入れるなど、各年次の学習指導要領の進行にあわせた授業を実践できている。観点別学習状況の評価の実施を行う上で、継続して評価の総括方法等を見直し改善を行っていただきたい。							
生徒指導	生徒理解の深化による指導	面談週間や、全員面談を実施するなどして生徒理解を深め、生徒との信頼関係に基づく生徒指導を行うことができた。(生徒向けアンケートにおいて肯定的回答67%程度、保護者の肯定的回答74%程度)		B	B	生徒理解を深めるために、より多くの教員が関わる全員面談を引き続き実施する。生徒心得については、R5年に制服の移行が完了し、1人一台端末は次年度は全年次まで進むことから、引き続き見直しを行う。特に、オンライン学習システムを導入し、一人ひとりの学力や進路希望に応じた取り組みを充実させる。	A	A	A
	規範意識・自他を尊重する態度の育成、いじめへの対応	社会のルールを守ろうとする意識を高めていく教育が行われている。また、いじめやトラブル等の未然防止として自分や他者を尊重する教育が行われている。(生徒の肯定的回答80%程度、保護者の肯定的回答77%程度)法によるいじめの定義について教職員が理解を深めるとともに、適切に認知し、対応した。(生徒向けの肯定的回答86%程度)		A	A				
	校則等の見直し	生徒心得のについて全面的に見直すとともに、改正の手続きについで明確にした。全文を学校ホームページで公表した。(生徒向けアンケートにおいて肯定的回答86%程度、保護者の肯定的回答87%程度)		A	A				
評価者の意見等		・社会のルールは学校、家庭、地域が教えることで、すべてが学校ではない。南高校はよく指導している。いじめは絶対になくなることはありません。だからいじめがあったときなどにどう対処するか指導することが大切。 ・校則等の見直しは多様化の社会、世の中ですから、今後も絶えず考えていかなければならないです。子どもたちのためです。 ・時代に即した生徒指導となっているのか、常に検証していただきたい。 ・全員面談・面談週間の実施し対面での相互理解を図ることは有意義なことである。人間として生活していく上で改訂減のルールとは、お互いに認め合うことであり、自分と他者を尊重しあうことが大切である。生徒、家庭、教職員がよく連携し、自立した人間育成ができる規則になるよう継続して検討していただきたい。							
進路指導	進路情報等の適切な提供	生徒向け、保護者向けそれぞれのガイダンスを実施するとともに、保護者が進路資料に触れる機会を増やすことができた。(生徒向けアンケートにおいて肯定的回答88%程度、保護者向けアンケートの肯定的回答69%程度)		B	A		A	A	A
	キャリア教育の推進	総合的な探究の時間におけるTGP等の探究活動において社会との関わりなどを考える時間を充実させることができた。また、小・中学校や行政機関へのインターシップ、看護学校等の見学などを実施した。(生徒向けアンケートにおける生徒の肯定的回答85%程度、保護者の肯定的回答83%程度)		A	A	進路ガイダンスに関わり、生徒の科目選択の時期や選択に係る説明について保護者が参加する機会を確保するなど、引き続き情報提供の充実を図る。			
	進路活動の環境整備、講習等の充実	講習を平日に定例化するなど実施形態を整えて実施できた。自習室の個別ブースの整備や面談室のWiFi環境整備を行い、生徒の進路活動における使い勝手の向上を図ることができた。(生徒向けアンケートにおいて肯定的回答88%程度)		A	A				
評価者の意見等		・特になし ・引き続き情報の提供の充実を保護者は望んでいます。 ・TGP(苫小牧元氣プロジェクト)の探究活動について評価いたします。 ・保護者も進路資料を見る機会をつくり、子どもの進路について話し合うことは大切である。個々の生徒の進路希望を早期に見つけることができるように、希望する進路にはどのようなキャリアが必要なのか適切な進路指導を実行していただきたい。利用しやすい講習の実施形態、使いやすい自習室の整備・環境整備を継続して行っていただきたい。 ・生徒、保護者が充実しているのが良くとれてすばらしい。							
健康・安全指導	教育相談の充実	スクールカウンセラーについては、道の配分に加えて私費会計の協力もいただき、通年で多くの生徒に対応していただくことができた。全教員による全員面談を実施し、生徒の不安や願いなどを集約してその後の指導に生かすことができた。(生徒向けアンケートにおいて肯定的回答86%程度、保護者向けアンケートの肯定的回答74%程度)		A	A	全年次において、不登校傾向の生徒への対応が課題となっている。スクールカウンセラーの活用や教員と生徒、また生徒同士との対話の機会の充実を図ってほしい。清掃については、次年度トイレ清掃の全面外注を行う方向で検討する。防災については、引き続き地域との連携を進めていく必要がある。	A	A	A
	清潔で安全安心な学校づくりと環境の維持	夏の暑さ対策のため、送風機を設置した。感染症対応のための換気 冬の生徒による保湿活動など適切に行うことができた。(生徒向けアンケートにおいて肯定的回答75%程度、保護者の肯定的回答76%程度)		B	B				
	防災教育の推進	1日防災学校として、市と近隣町内会と連携して防災に関する講演会や防災用品への理解を図り、津波を想定した避難訓練を行った。		A	A				
評価者の意見等		・特になし ・トイレが清潔であることは言うまでもありませんが、便器の数を増やしたりトイレ自体を広くすることも将来的に望みます。 ・夏の暑さ対策の評価が気に入っています。 ・今後も教職員と保護者がよく理解をあい、スクールカウンセラーなど専門家と連携して充実した生徒への支援をしてほしい。校舎施設の老朽化で維持管理が難しく、予算とのバランスがあります。何かか校内の生活環境の改善に努力してほしい。市や近隣町内会との連携で防災意識を向上し、津波や川の氾濫に備えて避難訓練を行ったことは大変意義あることである。							
その他	国際理解教育	オーストラリア語学研修を実施した。(参加者7名のため、札幌丘珠高校と合同で実施)。また、道教委のカナダ・アルバータ州との交換留学を実施した。(本校から11月に行き、カナダから2月に留学生来校)		A	A	英語教育の充実を図るという教育課程編成の一貫として、今後も継続する。	A	A	A
	満足度	本校に入学してよかったと思う。(生徒向けアンケートの肯定的回答75%程度) 本校にお子さんを入学させてよかったと思う。(保護者向けアンケートの肯定的回答90%程度)		A	B	学校の様子をもっと知らせたいという要望がある。			
評価者の意見等		・語学研修はとてもよいと思う。予算があればもっと積極的に取り組むべきと思う。 ・参加者が増えることを望みたいです。 ・国民スポーツ大会での生徒の活躍に感心させられた。生徒が地域社会に役立ったと実感できる機会を増やしてほしい。 ・オーストラリア語学研修の実施、カナダとの交換留学を実施したことは評価される。今後とも語学教育の充実を図っていただきたい。保護者への学校生活の効果的な情報公開を図ってほしい。							